ボ イ ラ ー 明 細 書

種				類																		
最	高	使 用	圧	力																		M P a
最	大	蒸	発	量																		ton/hr
ボ	伝	熱	面	積																		m²
	火	洛 子	面	積																		m²
					材						料	最		7	大			内	3			径
	胴																					mm
				長						ਟੇ	板		(D			厚	Ē			<u>ਟ</u> ੇ	
1											mm											mm
	鏡板	、又	は管	板	材		料	形		状	す ā	りの丸を	みの内半	4 径	板		σ)	J.	孠		ੇ ਟ
	- 近 178	∧ ю <u>Б</u>	1/X										mm								mm	
	炉筒	i又	は 火	室	材		料	形		状	最	大	内	径	板		σ)	J.	孠		
	N IR			<u>æ</u>										mm								mm
ラ					種		類	材		料	径	(ガセッ l	トステーにる 、板の厚る	⁵)	胴、	鏡	板	等。	との	取	付力	方 法
											<u> </u>	()(h										
	ス	テ		_										mm								
														mm								
	m o E	ニールー	↑ 1€ ¥5.1	7.71										mm								
]	胴の長 効率	于愁于	の種類別	30																		
					種				類	大	7	<u> </u>	خ					数				
	マンホ	ニール、	掃除穴∑	スは	マ	ン 7.	†	_	ル		mm:	<	mm									
. 0	マンホール、掃除穴又に 検査穴				掃	ß	余		穴				mm									
					検	虿	<u></u>		穴				mm									
	_1, ~~	王 又	は煙	~~	種		類	材		料	外			径	厚							さ
	水管			管									n	nm								mm
	**	=	ı	т.	材		料	形		式	内征	至(内法	:) 又はタ	卜径	穴	が	あ	る	側	の	厚	ਣੇ
	管	司	寄	せ									n	nm								mm
	<u>`</u> .	. 大夫		9.2	形		式	材		料	過	熱管	の外	径	過	索	ķ	管	の	Œ		<u>ਟ</u> ੇ
構	過	扒	熱	器									n	nm								mm
					_,	15				dist	節炭器用管の外径(鋳造			寿鉄	**			_	A-A-		_	
	節	炭	炭	器	形 式		材		料		製のものにあつては、内 径)			節炭		器	用	管	の厚		ਟੇ	
																						mm
造				種		類	形		式	呼て	 『径(逃』	がし管にま	あつ	個							数	
	ウムム	、逃がし針	1 471	ᅀᄭᅡᄥ	11至		大只	712			ては	は、その「	为径) ————									**
	女主力がし管		U开XI	よ巡									n	nm								
														nm								
					種				類	個			数	ガ	ラ		ζ	管	<u>の</u>		内	<u>径</u>
	水面	i 測	定装	置																		mm
																						mm
	自動制 はその	Ϳ御装置 ・概要	がある。	とき																		
製			製造年									年		 月								
	作責											•										
			用検査の																			
(いずれかを で囲む)																						
水 圧 試 験 圧 力 検査場所及び検査年月日														N	1 P a							
																		年		月		日
	刻	印	番	号																		
	検査者	皆の所[属及び日	氏名																		
	摘			要	i																	

備考

- 1 「胴の長手継手の種類及び効率」の欄は、管穴があるときは、管穴部の効率を併記すること。
- 2 「安全弁、逃がし弁又は逃がし管」の欄の「種類」の項には、ばね安全弁、逃がし弁等の別を、同欄の「形式」の項には、揚程式、全量式等の別を記入する ものとし、安全弁にあつてはその構造を示す図面を添付すること。
- 3 印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。
- 4 ボイラーの構造を示す図面を添付すること。